

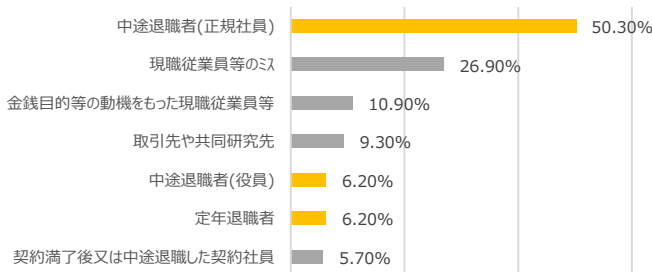
PCデータ保全・解析サービス

デジタルフォレンジックの技術を用いてPCのデータを保全し、不正の発生を抑止するとともに後追いの解析調査が可能となる環境を整えます。

代表的な課題

- PC再貸与によるリフレッシュ、リースアップによる機器返却などは、貴重なPC内の電子データを喪失する結果につながります。特に、企業の最高機密を知り得る役員層や研究開発の責任者、営業部門の責任者など、営業秘密にアクセス可能な役職者のPCに保存されている電子データは、企業にとっては失い難いものといえます。
- 営業秘密の漏えいは、半分以上が中途もしくは定年による正規職員退職時の持ち出しが発端となっており、しかも退職後しばらくして発覚することがほとんどです。
- 不正実行者の経験から、『**行動が制限・記録され、監視されていることを知らしめる**』ための対策が不正抑止に有効と考えられますが、具体的な対策が取れていないケースが見受けられます。

営業秘密の漏えい者 ※複数回答の上位7項目



内部不正に効果的だと思われる対策 (内部不正実行経験者)

※複数回答の上位5項目

- ✓ ネットワークの**利用制限**がある (メールの送受信先の制限、Webメールへの**アクセス制限**、Webサイトの**閲覧制限**がある)
- ✓ 技術情報や顧客情報などの重要情報にアクセスした人が**監視される** (アクセスログの監視等を含む)
- ✓ 技術情報や顧客情報などの重要情報は特定の職員のみがアクセスできる
- ✓ 職務上の成果物を公開した場合の罰則規定を強化する
- ✓ 管理者を増員する等、社内の**監視体制**を強化する

(出典) 経済産業省:「人材を通じた技術流出に関する調査研究報告書 (2013年3月)」

当社サービス提供イメージ

- デジタルフォレンジックの技術を活用し、OS依存の電子ファイルだけではなく、PCの挙動履歴・Web閲覧履歴・USBポート接続履歴などのシステムログを含むHDD内のすべての情報を保全し、保管いたします。
- PCデータを保全・保管し、後追いで調査可能な環境を整えることは、不正に対する強力な抑止力となり得ます。

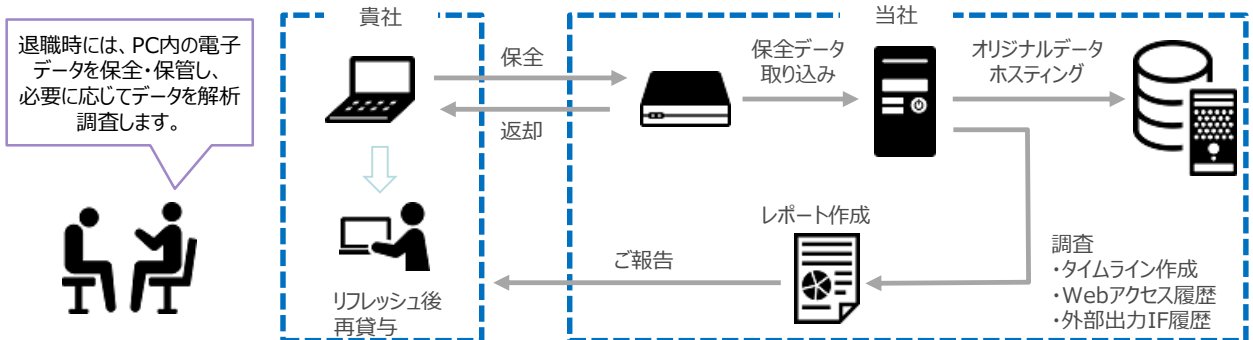
当社サービス

- PCのデータをデジタルフォレンジックの技術を用いて保全
- 保全したデータは当社のセキュアな環境にて保管
- 必要であれば目的に応じた調査を行い、結果をご報告

お客様のメリット

- データ保全による抑止力
- データ保管場所が不要
- 万が一の際の調査データの確保

例) 研究部門のトップが退職するに伴い、使っていたPCをリフレッシュして別の従業員に貸与したいが・・・
技術情報が持ち出されたかどうか不安だ・・・



営業秘密の漏えいに限らず、労務訴訟に関するPCの実稼働時間調査や、ハラスメントの証拠となるメールの調査など、保全した電子データはさまざまな目的に利用可能です。

株式会社 QUNIE

〒100-8101 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー11F
TEL: 03-3517-2292 FAX: 03-3517-2293
Email: info@qunie.com https://www.qunie.com

Trusted Global Innovator
NTT DATA Group